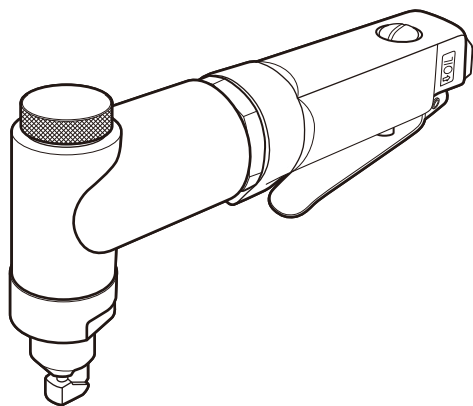


金属板切断用 空圧工具

品番

AMN-15PA

エアニブラ



各部の名称と機能 ……2～3

本体各部 …… 2～3
 付属品 …… 2～3

安全上のご注意 ……4～5

警告 …… 4～5
 注意 …… 5

ご使用前の準備 ……6～8

カプラプラグ・エアホースの
 取り付け方 …… 6
 エアモータ部への給油 …… 7
 市販のミニオイルを
 取り付けて使用する場合 …… 8

使用方法 ……9～11

使用方法 ……9～10
 エアパーツ接続例 ……11

保守と点検 ……12～14

作業後のお手入れ ……12
 ピンの交換方法 ……13～14

故障かな?と思ったら ……15

仕様 ……16

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

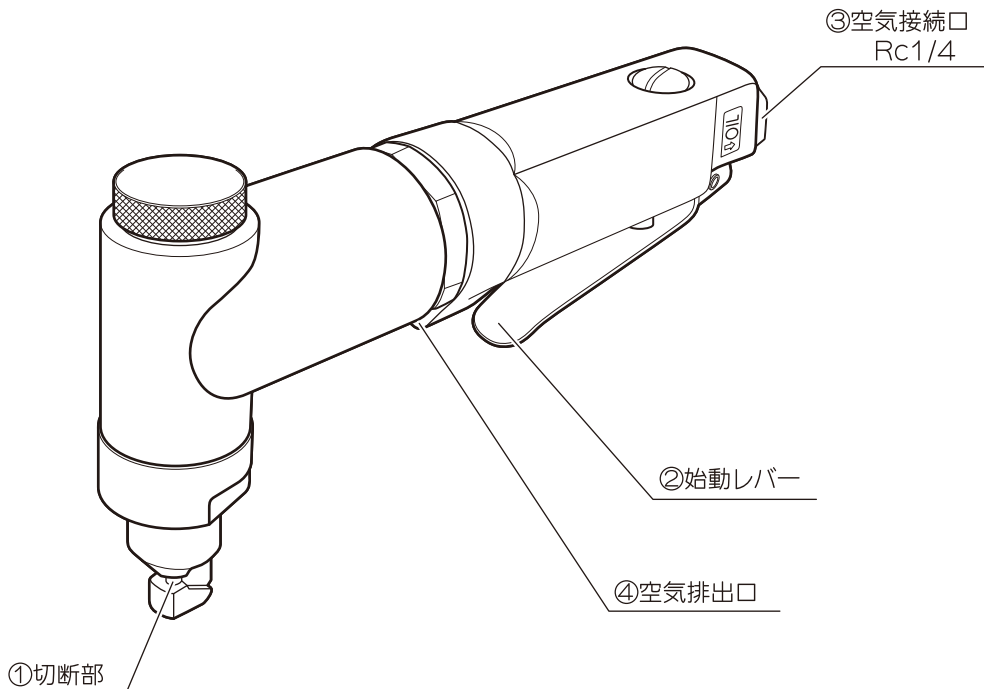
このたびはエアニブラをお買い求めいただき、ありがとうございます。
 この商品は、コンプレッサで圧縮された空気を使い、エアモータの回転力を切断部のピンに伝え、金属板に高速で連続した穴をあけ、切断する工具です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。
 お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・裏表紙記載)にご連絡ください。

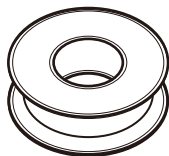


各部の名称と機能

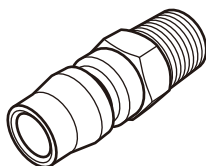
■ 本体各部



■ 付属品



⑤シールテープ



⑥カプラプラグ R1/4



⑦オイルポット(潤滑油)

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

No.	名称	機能
①	切断部	金属板に高速で連続した穴をあけ、切断します。
②	始動レバー	引くと始動し、切断部が稼働します。放すと停止します。
③	空気接続口 (Rc1/4)	カプラプラグ・別売のミニオイルを取り付ける接続口です。
④	空気排出口	空気の排出口です。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

No.	名称	機能
⑤	シールテープ	カプラプラグに巻きつけてエア漏れを防ぎます。
⑥	カプラプラグ R1/4	空気接続口に取り付けて使用します。
⑦	オイルポット (潤滑油)	オイル給油の際に使用するオイルが入っています。

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容
『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容
『強制事項』です。

警告



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



金属板の切断のみに使用する。

・指定用途以外へのご使用は、重大な事故の原因となります。



下記の条件を満たす場所で使用する。

- 雨や水などがかからない、乾燥した場所
- 可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くに無い場所
- 足場が水平で、安定している場所
- 十分に明るく、ゴミやホコリの無い片付いた場所
- 子どもや、使用者以外が近づかない場所

・上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。



分解禁止

分解・改造を行わない。

・事故やけが、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。



保護メガネ・作業用手袋を着用する。

・保護メガネは、作業中に万が一本機が破損した場合や、切断した金属破片などから目を保護します。

・作業用手袋は、稼動する切断部および、金属板の切断面から手を保護します。



稼動中の切断部に身体を近づけない。

・けがの恐れがあります。

**切断部の稼動が停止するような無理な使い方は行わない。**

- ・安全に能率よく作業するために、本機能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の原因となります。
- ・本体が熱くなったら温度が下がるのを待って、再使用してください。発煙や発火及び傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

**エアホース以外のホースを使用しない。**

- ・エアホース以外のホースを使用すると、ホースが破損する恐れがあり危険です。

**傷が付いていたり、破損の恐れがあるエアホースは使用しない。**

- ・ホースが破損する恐れがあり危険です。

**空気圧力は0.58MPa以内で使用する。**

- ・0.58MPaを超えた圧力で使用すると、本機が破損する恐れがあります。
- ・低すぎる設定圧力での使用は、本機の性能を十分に発揮できない恐れがあります。

**使用後や、保管点検の際は必ずエアホースを本機から外す。****定期点検を実施する。**

- ・本体や付属品に損傷が無い点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になる恐れがあります。▶P12

注意**本機は大切に扱う。**

- ・転倒や落下などの衝撃により破損や故障が起こり、事故の原因となります。
- ・上に座ったり、重量物を乗せたりしないでください。破損や転倒によるけがの原因となります。



推奨

本機の能力を十分に発揮するために、内径6.5mm以上のホースのご使用をおすすめします。**不要な空転等の無負荷運転は避ける。**

- ・部品の磨耗を早め能力低下の恐れがあります。

**清浄な乾燥した圧縮空気を供給してください。**

- ・エアコンプレッサのタンク内に溜まった水による錆び付きや、焼き付きを防止し、本機の寿命を長持ちさせます。

**使用空気圧力は一定空気圧でご使用ください。**

- ・空気圧の変動により各部の磨耗を早めたり、能力低下の一因となります。

**下記の条件を満たす場所で保管する。**

- ・雨や水などがかからない、乾燥した場所
- ・子どもや、管理者以外が近づかない場所
- ・直射日光の当たらない場所

ご使用前の準備

カプラプラグの取り付けには14mmレンチが必要となります。予めご用意ください。

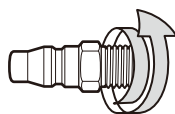


付属品を取り付ける際は、必ずエアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外して行ってください。

■カプラプラグ・エアホースの取り付け方

1 付属のカプラプラグのねじ部にシールテープを巻いてください。

- シールテープは、矢印の向きに4～5回程度巻き付けてください。



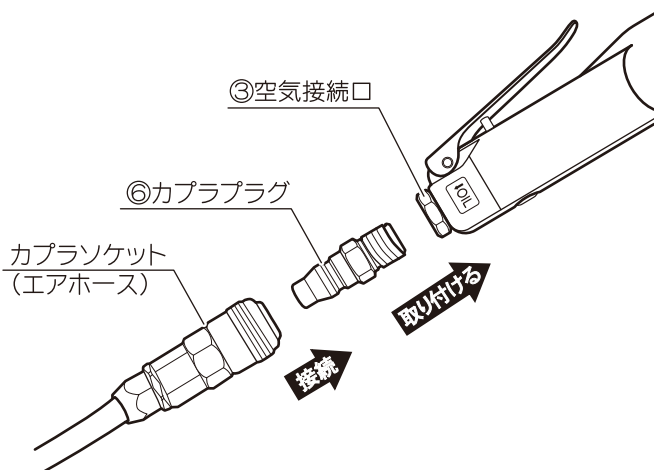
⑥カプラプラグ

巻く



⑤シールテープ

2 本機の空気接続口のキャップを外し、14mmレンチでカプラプラグを取り付けて、カプラプラグにエアホース(別売)を接続してください。



■エアモータ部への給油

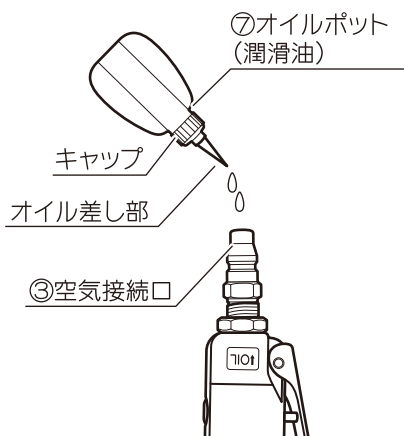
本品に付属の専用オイルもしくは、市販の粘度ISOVG32タービンオイル、または粘度ISOVG10スピンドルオイルをご用意ください。



使用前後は、必ず給油を行ってください。
 圧縮空気中の水分で錆が発生し、本機が動かなくなることがあります。
 (ミニオイルを接続してご使用になる場合は、使用ごとの給油は不要です。)

1

エアホースを接続しない状態で、
 本機の始動レバーを引いたまま
 空気接続口よりオイルを5～6滴
 程入れてください。



- 初めてオイルポットを使用する際はキャップを外し、オイル差し部を取り出して先端をカットしてください。
 オイル差し部とキャップを取り付けてご使用ください。

2

しばらく始動レバーを引いた状態にして、オイルを十分に本体内部に回してください。

3

エアホースを接続し、始動レバーを引き本機を回転させてください。
 オイルが本体内部全体に行きわたります。



オイルを入れすぎると、空気排気口からオイルがにじむことがあります。
 屋外やオイルで汚れても良い環境でお使いください。

各部の名称

安全上の注意

使用前の準備

使いかた

その他



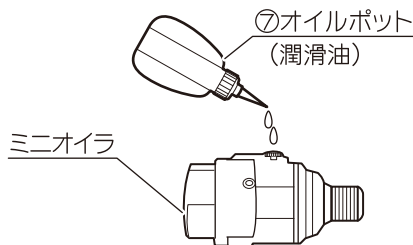
ご使用前の準備

■市販のミニオイルを取り付けて使用する場合

本品にはミニオイルは付属されておりません。市販のミニオイルを取り付けることでエアツール内部への潤滑油の供給が簡単に行えます。

1

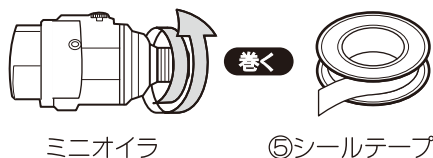
ミニオイルをご使用の場合は、粘度IS OVG32タービンオイルか、粘度ISOV G10スピンドルオイルの潤滑油を給油してください。



2

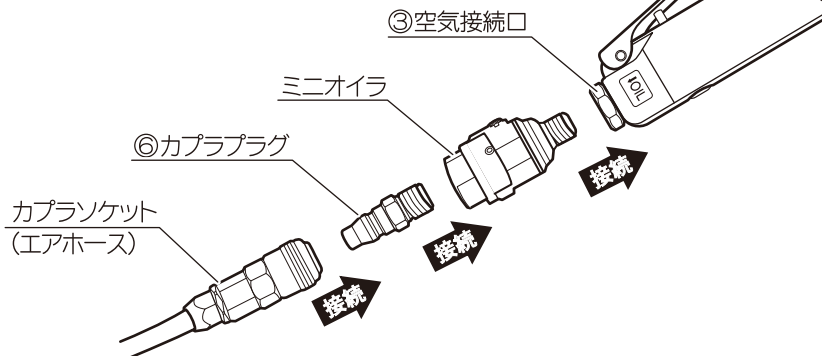
給油したミニオイルのねじ部に、シールトープを4～5回程度巻き付けてください。

- シールトープは矢印の方向に巻き付け、空気が漏れないようにしてください。



3

本機の空気接続口にミニオイル、カプラプラグ、エアホースを接続し、ご使用ください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



使用方法



オイルは専用オイルか、粘度ISOVG32タービンオイル、または粘度ISOVG10スピンドルオイルの潤滑油を必ず5～6滴程空気接続口より給油するか、または市販のミニオイル（注油済のもの）を接続してご使用ください。 **P7・8**



最大切断能力厚を超えた金属板には使用しないでください。
 最大切断能力厚…鉄板(軟鉄材) 約1.5mm
 アルミ板 約1.8mm
 ステンレス板 約1.0mm



焼入れ処理済みの金属板の切断には使用しないでください。

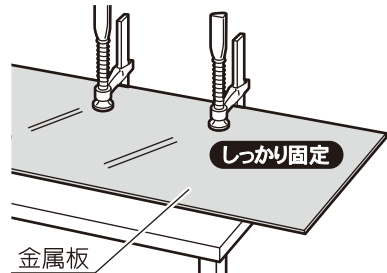
コンプレッサは1.10kW{1.5PS}以上を推奨します。

小型のコンプレッサでも使用はできますが、空気が溜まるまで待つ断続的な作業になる可能性があります。

■使用方法

1

切断する金属板をクランプ等で固定してください。

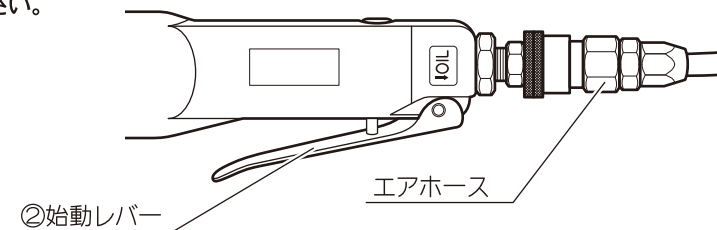


2

コンプレッサの空気圧力を0.58MPaに合わせてください。

3

始動レバーを引いて本機を動作させてください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



使用方法

■使用方法(つづき)

4 切断する金属板の端を切断部にかませ、ゆっくりと本機を押してください。

- 切断する際に金属板が動かないように、手で支えながら切断してください。

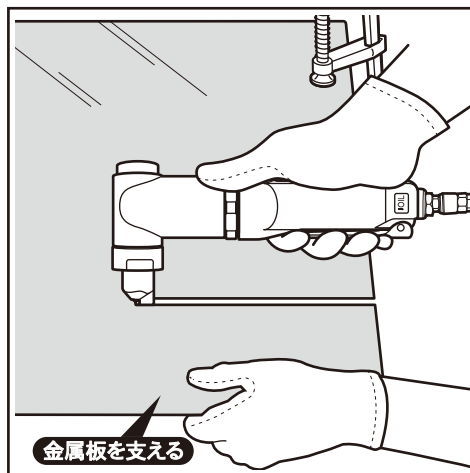
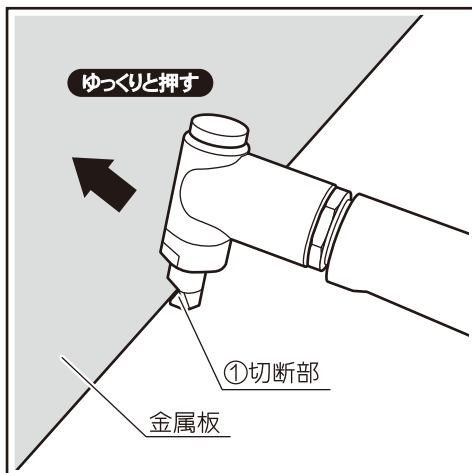
各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



切断面は多少のバリが発生します。作業用手袋を着用してください。

■エアパーツ接続例

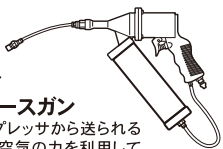
ダスタ

圧縮空気を利用してチリやホコリを吹き飛ばします。エアのみ噴出する最もポピュラーなタイプです。



エアグリースガン

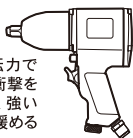
コンプレッサから送られる圧縮空気を利用して自動的にグリースを注入する利便性の高い工具です。



オイル給油不要

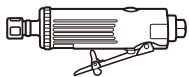
エアインパクトレンチ

エアモータの回転力でボルトやナットに衝撃を加えて回転させ、強い力で締め付けや緩めることができます。



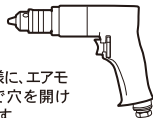
エアグラインダ

エアモータの回転力を砥石に伝え、研磨・研削作業を簡単に早く行うための工具です。



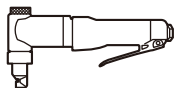
エアドリル

電動ドリルと同様に、エアモータの回転力で穴を開けるための工具です。



エアニブラ

エアモータの回転力を切断部のピンに伝え、金属板に高速で連続した穴をあけ、切断する工具です。



オイル給油必要

カブラソケット ウレタンホース用

ワンタッチでカブラプラグとの接続が可能です。ホースバンドでの固定が不要です。

ミニエアダスタ

軽量で使い易く、ワンタッチで作業ができます。



オイル給油不要

ウレタンチューブ チューブ用継手

軽量なので、小型エアツールに最適です。

ウレタンホース

ウレタンチューブ

ホース

カブラソケット ホース用

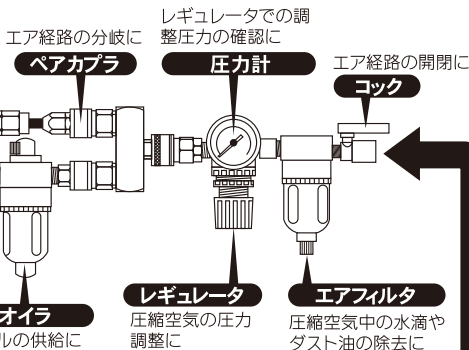
ワンタッチでカブラプラグとの接続が可能です。ホースバンドでの固定が必要です。



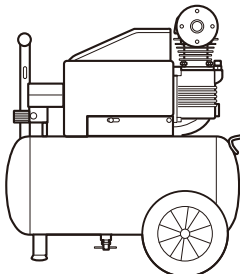
※ホース口での接続は、ホースバンドで締め付けます。



※ねじの接続には、シールテープを巻きます。



コンプレッサ



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



保守と点検

■作業後のお手入れ

1 エアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外してください。

2 本体切断部に付着した鉄屑を乾いた布などでふき取ってください。

3 本体やグリップの油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしてください。



- ・ガソリン、シンナー、石油等での清掃は本体を痛めますので、おやめください。
- ・水洗いは絶対にしないでください。

4

各部取付ねじのゆるみ、本体の破損などの点検を行い適切な場所へ保管してください。

- 各部取付ねじを点検し、ゆるんでいたら締め直してください。
- 本体や付属品に破損が無い点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になる恐れがあります。



- 次の場所には保管しないでください。
- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
 - お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
 - 直射日光の当たる所

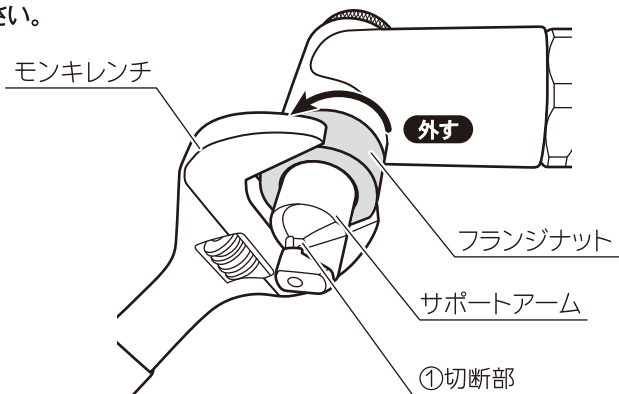
ピンは、当社別売品のエアニブラ用替ピンAMN-15PAPをお使いください。
 ピンの交換には、六角棒レンチ2.5mm、モンキレンチが必要となります。予めご注意ください。



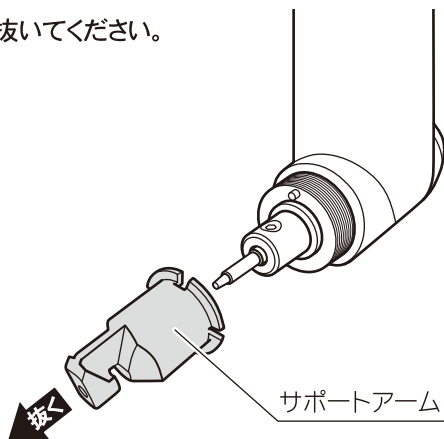
- ・ピンの交換の際は、必ず本機からエアホースを取り外したことを確認してから作業を行ってください。
- ・部品等は確実に締め付けてください。

■ピンの交換方法

- 1** ▶ 本機のフランジナットをモンキレンチ等で外してください。



- 2** ▶ 次にサポートアームを抜いてください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

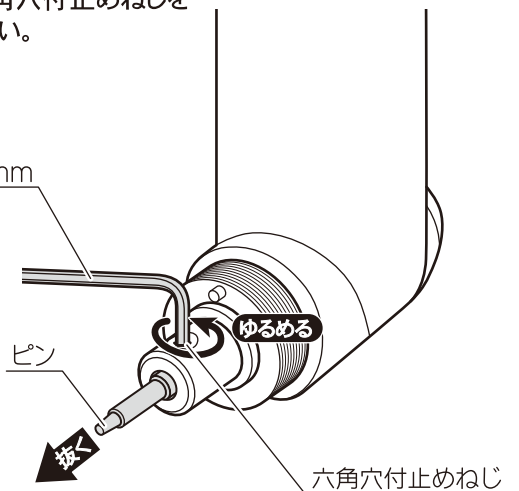


保守と点検

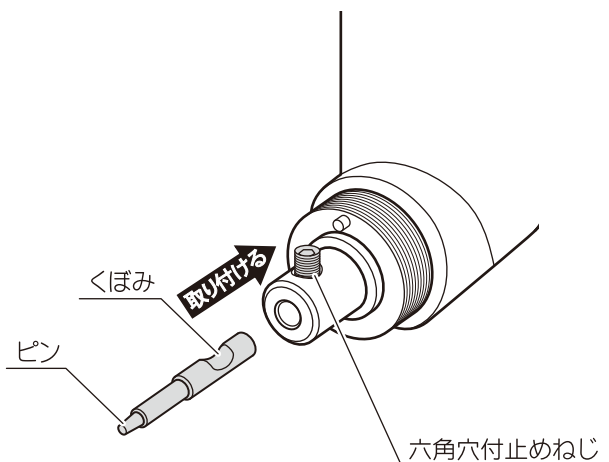
■ 替ピンの交換方法(つづき)

- 3** 六角棒レンチ2.5mmで六角穴付止めねじをゆるめ、ピンを抜いてください。

六角棒レンチ2.5mm



- 4** 新しいピンを取り付ける際は、ピンのくぼみを六角穴付止めねじの位置と合わせ、逆の手順で取り付けを行ってください。



各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

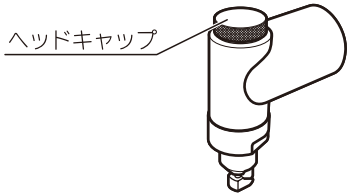
使いかた

その他



故障かな?と思ったら

● 次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
始動レバーを引いても作動しない。	①エアコンプレッサから空気が供給されていない。	①エアコンプレッサの電源が入っているか、エアコックが開かれているか、エアホースが接続されているか確認してください。
始動レバーを引いても切断部が稼動せず、空気排出口から空気が排出される。	①エアモータ部が固まっている。	①本機の空気接続口より給油を行ってください。 P7
	②過負荷による連結部の噛み込み。	②ヘッドキャップをゴムハンマ等で軽く叩いてください。 
切断できない。 切断力が弱い。 稼動が遅い。	①加工物や板厚が適正ではない。	①加工物、板厚が適正かどうかを確認してください。 P16
	②加工物が固定されていない。	②加工物を確実に固定してください。
	③エアコンプレッサの圧力設定が低い。	③エアコンプレッサの圧力設定を本機使用圧力(0.58MPa)まで上げてください。
	④エアコンプレッサの圧力が下がっている。	④エアコンプレッサの圧力が上がるまで待ってください。
	⑤エアコンプレッサのレギュレータの圧力設定が低い。	⑤エアコンプレッサのレギュレータの圧力設定を本機使用圧力(0.58MPa)まで上げてください。
	⑥エアホースが細すぎる。 エアホースが長すぎる。	⑥エアホースを短くする、もしくは太くする。 または、短く・太くしてください。
	⑦エアモータ部が汚れている。	⑦本機の空気接続口より給油を行ってください。 P7
	⑧ピンが磨耗している。	⑧ピンを交換してください。 P13
空気排出口から汚れたオイルが出てくる。	①エアモータ部が汚れている。	①本機の空気接続口より給油を行ってください。 P7
空気排出口からオイルが大量に出てくる。	①オイルの入れすぎ。	①空気排出口をタオルなどで押さえ、数秒間運転してください。

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

安全上の注意

使用前の準備

使いかた

その他

型 式	AMN-15PA
最大使用空気圧力	0.58MPa
空 気 消 費 量	約112L/min
ス ト ロ ー ク 数	約3,500min ⁻¹
最大切断能力厚	鉄板(軟鉄材) 約1.5mm アルミ板 約1.8mm ステンレス板 約1.0mm
最 小 切 断 半 径	約40mm
本 体 質 量	約1kg
推奨使用ホース内径	6.5mm以上
セ ッ ト 内 容	<ul style="list-style-type: none"> •本体…………… 1台 •シールテープ…………… 1個 •カプラプラグ R1/4 …… 1個 •オイルポット(潤滑油) …… 1個 •取扱説明書…………… 1冊

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品 名	エアニブラ		お買い上げ日※	年 月 日
型 式	AMN-15PA		保証期間	6ヶ月
お客様※	ご住所	様	販売店※	住所 店名 電話番号
	ご氏名			
	電話番号			

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL: (0256)33-5574 FAX: (0256)33-5559
URL <http://www.paock.co.jp>